

せいすい 生水だより



平成30年12月号
No.60

上下水道部ホームページは、市ホームページから「生駒市水道事業」へアクセス
☎上下水道部工務課・総務課(☎79-2800)

水道管に冬支度を

**水道管の凍結が原因で
断水することがあります**

昨年12月～今年2月の記録的な寒波の影響により、北陸地方で水道管の凍結や破損が多く発生しました。漏水が多発したため、配水施設の貯水量が減少。水道管の凍結や破損がなかった世帯にも断水などの被害が広がりました。

本市でも、冬になると宅地内の水道管が凍結、断水し使用できなくなる場合があります。また、破損してしまうと、修理費用がかかるなど、負担が大きくなります。

**天気予報などで
最低気温をチェック**

気温がマイナス4℃以下になると、日陰や風当りが強い屋外の水道管やメーター周りなどが凍結することがあります。また、低温により災害が発生

するおそれがある時に、気象庁から「低温注意報」が発表されます。最低気温と低温注意報は水道管の凍結の目安にできます。天気予報などをチェックしながら、気温が低くなる前に水道管の冬支度をしましょう。

**寒くなる前に
凍結防止対策をしましょう**

①露出している水道管や蛇口に保温材や布などを巻き付ける。

②①の上からビニールテープなどを巻いて固定。水道管に直接冷気が当たらないようにする。



保温材などが取れないようしっかりと巻きます

**水道管が凍結や
破損した時の対処法**

■凍結して水が出ない時

①自然に解けるのを待つ

②凍結部分にタオルや布をかぶせて、ぬるま湯(40℃くらい)をゆっくりとかける。

——急に熱湯をかけると水道管が破裂することがあります。



やかんなどを使って、ゆっくりと湯をかけます

■水道管が破損した時

①メーターボックス内の元栓(バルブ)を閉め、水を止める。

②上下水道部ホームページに掲載の生駒市指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。



▲ホームページはこちら

水道を長期間使用しない時は元栓を閉めましょう

長期間、旅行などで家を留守にするときは、メーターボックス内の元栓を閉めましょう。水道管が凍結し、破損しても漏水を防げます。

いこま魅力博で「利き水」体験 50%以上の人が 「水道水がおいしい」と回答

水道水と市販のミネラルウォーターを飲み比べ、水道水を当てる「利き水」を11月11日(日)に、いこま魅力博で実施しました。家族連れなど470人が体験。参加者からは「水道水がおいしいと感じた」という声が多くありました。

今後も安心・安全な水道水の供給に努めますので、更なる利用をお願いします。
——詳しくは上下水道部ホームページをご覧ください。



2種類の水を飲み比べました